

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人 吉田町社会福祉協議会

目 次

第 1	令和元年度新規及び重点事業に対する取り組みについて	P 1
第 2	令和元年度各事業の取り組みについて	P 2
1	社会福祉を目的とする事業の企画及び実施	P 2
2	社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助	P 6
3	社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、 調整及び助成	P 7
4	1 から 3 のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を 図るために必要な事業	P 9
5	保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡	P 10
6	共同募金事業への協力	P 12
7	居宅介護支援事業の経営	P 13
8	老人デイサービス事業の経営	P 14
9	地域包括支援センターの経営	P 14
10	老人居宅介護等事業の経営	P 17
11	障害福祉サービス事業の経営	P 18
12	移動支援事業の経営	P 18
13	地域支援事業の経営	P 18
14	福祉相談事業	P 21
15	善意銀行貸付事業	P 23
16	吉田町老人福祉センターの経営	P 23
17	福祉サービス利用援助事業	P 24
18	その他この法人の目的達成のため必要な事業	P 24

第1 令和元年度新規及び重点事業に対する取り組みについて

1 法人運営課

(1) 成年後見制度に係る事業の準備

ア 定款及び規程等の整備

理事会及び評議員会にて定款変更の承認を得、法務局に登記申請中です。

イ 法人後見運営委員会等の設置

設置に向けて準備をしています。また、市民後見人要請講座の実施に向け、牧之原市及び吉田町合同で毎月事務局会議を実施しました。

ウ 認可申請事務

静岡県へ申請を行い、認可されました。

エ 司法書士による権利擁護相談日の継続実施

司法書士による権利擁護相談日を月1回設置し、成年後見制度等を必要とする人が制度を利用できる支援体制を整えました。

設置回数 12回(月1回)、相談件数 8件(うち成年後見に関する相談2件)

オ 法人後見受任体制を整えるため、司法書士等専門職による成年後見制度等についての研修会を実施し、職員のスキルアップを図りました。

研修会 5回 (6月から偶数月に実施)

(2) 地域居場所づくりの実施

ア おいしい集い(栄養講習会)事業

新規及びリピーターからの申込みが多いため、今年度は実施日を月1回から月2回に増やしました。

開催回数 21回 (4月1回実施、5月から2回実施)

利用者数 実人数 114人、延人数 306人

イ 男性参加促進(健康マージャン等)事業

男性の居場所づくり(健康マージャン教室)の開催及び卒業生のフォローアップのためOB会(吉田健康マージャンサークル)立上げを支援しました。

吉田町健康マージャン教室 開催回数 12回

参加者数 実人数 10人、延人数 101人

吉田健康マージャンサークル 月2回

参加者数 実人数 12人、延人数 205人

ウ 生活困窮者自立支援事業の強化

経済的困窮世帯に対する支援に限らず、食料、衣料、自転車、調理家電等生活必需品の給付又は貸与の充実を図り、多様な生活課題に対応できるよう、フードバンクの常設設置や衣料等の寄付を広報し募りました。

新規相談 32件、延相談件数 374件

緊急食糧支援 38件、就労支援実施 8件、

生活必需品等の給付・貸与 7件

エ 地域支援事業の経営

介護予防・生活支援サービス事業の実施（通所型サービスA）

吉田町健康わくわくデイサービス（はあとふるパワリハA）を5月から開始し、認知症の危険度を下げる効果が期待できる活動を実施しながら、利用者が交流できる場の提供をしました。

開催回数 30回、利用者数 実人数 4人、延人数 101人

2 包括支援課

(1) 総合相談支援業務の実施

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる支援等を実施しました。

(2) 地域ケア会議推進事業の実施

地域（個別）ケア会議を実施し、高齢者等への適切な支援を図るために必要な検討を行うとともに、高齢者等が地域において自立した日常生活を営むため、処遇困難個別ケースの支援方法の検討、介護支援専門員に対するケアマネジメントの支援などを行いました。

地域（個別）ケア会議の事例や高齢者の支援に共通する地域課題解決に対して、関係機関と協議する会議を行いました。

地域ケア（個別）会議 22回

地域ケア会議（地域課題） 6回

3 在宅福祉課

障害福祉サービスの共生型サービス事業の実施

令和元年5月に静岡県から認可を受け、受け入れの体制が整いました。お試しの利用等を経て、10月からサービスを開始しました。

利用者数 実人数 2人、延人数 76人

第2 令和元年度各事業の取り組みについて

1 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

(1) 組織体制の強化

ア 成年後見制度（法人後見）受任の体制の整備

理事会及び評議員会にて、定款変更の承認をいただき、静岡県へ認可申請を行い、認可を受けました。現在法務局へ登記手続き中です。

イ 吉田町社協災害対応検討委員会の設置

12月に吉田町社協災害対応検討委員会を設置し、1月から3回委員会を開催しました。

(2) 職員資質向上のための活動

ア 職員全体研修の実施

開催日 令和元年6月9日「接遇研修」

イ 法人後見受任体制を整えるため、司法書士等専門職による研修会の実施

実施回数 5回 (6月から偶数月に実施)

ウ 外部研修会等への参加

エ 中部地区社会福祉協議会事務研究部会等への参加

(3) 会員制度の充実、会員の確保

社協の概要、会費制度を説明し特別会員の入会について新しい企業に協力を依頼しました。(新規会員1事業所)

(4) 執行機関、事務局運営

ア 理事会の開催 6回

<開催状況>

第1回理事会(令和元年6月7日)出席7人/理事総数9人

議事	
第1号議案	平成30年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業報告について
第2号議案	平成30年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会決算報告について
第3号議案	令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会第1次補正予算について
第4号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
第5号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会定時評議員会の開催について

第2回理事会(令和元年6月17日みなし決議)

書面決議 同意9人/理事総数9人

議事	
第1号議案	定時評議員会議案の追加議案について

第3回理事会(令和元年6月24日)出席7人/理事総数8人

議事	
第1号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会会長の選定について
第2号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会副会長の選定について
第3号議案	社会福祉法人吉田町社会福祉協議会常務理事の選定について

第4回理事会（令和元年7月8日みなし決議）

同意8人／理事総数8人

議事
第1号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員会の開催について

第5回理事会（令和元年12月9日）出席7人／理事総数9人

議事、報告事項
第1号議案 令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会第2次補正予算について
第2号議案 令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会表彰受賞者の選考について
第3号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員会の開催について
第1号報告 令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会中間監査の結果について
第2号報告 令和元年度財政的援助団体監査の結果について
第3号報告 国税に関する調査の結果について
第4号報告 消防立入検査の結果について
第5号報告 会計業務等の全国一斉点検の結果について

第6回理事会（令和2年2月27日）出席7人／理事総数9人

議事
第1号議案 令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業計画について
第2号議案 令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会当初予算について
第3号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程の一部改正について
第4号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員会の開催について

イ 評議員会の開催 4回

<開催状況>

第1回評議員会（令和元年6月24日）出席12人／評議員総数13人

議事
第1号議案 平成30年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業報告について
第2号議案 平成30年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会決算報告について
第3号議案 令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会第1次補正予算について
第4号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会定款の一部変更について
第5号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会理事及び監事の選任について
第6号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部変更について

第2回評議員会（令和元年7月16日みなし決議）

書面決議 同意13人／評議員総数13人

議事
第1号議案 理事の選任について

第3回評議員会（令和元年12月24日）出席13人／評議員総数13人

議事、報告事項
第1号議案 令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会第2次補正予算について
第1号報告 令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会表彰受賞者の決定について
第2号報告 令和元年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会中間監査の結果について
第3号報告 令和元年度財政的援助団体監査の結果について
第4号報告 国税に関する実地調査の結果について
第5号報告 消防立入検査の結果について
第6号報告 会計業務等の全国一斉点検の結果について

第4回評議員会（令和2年3月11日）出席12人／評議員総数13人

議事、報告事項
第1号議案 令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会事業計画について
第2号議案 令和2年度社会福祉法人吉田町社会福祉協議会当初予算について
第1号報告 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会規程の一部改正について

ウ 評議員選任・解任委員会の開催 1回

<開催状況>

第1回評議員選任・解任委員会（令和元年6月24日）

出席4人うち外部委員2人／評議員選任・解任委員総数4人

議事
第1号議案 社会福祉法人吉田町社会福祉協議会評議員の選任について

エ 監事監査の実施 2回

<開催状況>

決算監査（令和元年5月24日）出席2人／監事総数2人

監査内容
1 平成30年度業務監査
2 平成30年度会計監査

中間監査（令和元年11月25日）出席2人／監事総数2人

監査内容
1 令和元年度中間業務監査
2 令和元年度中間会計監査

2 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

(1) 福祉体験学習のサポート

町内の小学校3校において全18講座を実施しました。

ア 福祉出前講座の実施

回	実施日	対象	人数(人)	内容
1	令和元年7月22日	中央小4年生	126	アイマスク体験
2	令和元年7月23日	住吉小4年生	74	車いす体験
3	令和元年7月24日	中央小4年生	126	車いす体験
4	令和元年9月4日	中央小4年生	126	高齢者疑似体験
5	令和元年9月11日	中央小4年生	41	施設見学
6	令和元年9月13日	中央小4年生	42	施設見学
7	令和元年9月17日	住吉小4年生	74	アイマスク体験
8	令和元年9月17日	中央小4年生	41	施設見学
9	令和元年9月19日	自彊小4年生	69	盲導犬教室
10	令和元年9月27日	中央小4年生	42	施設見学
11	令和元年10月3日	自彊小4年生	69	車いす体験
12	令和元年10月8日	住吉小4年生	74	点字教室
13	令和元年10月10日	自彊小4年生	69	点字教室
14	令和元年10月23日	中央小4年生	126	点字教室
15	令和元年11月6日	中央小4年生	126	手話教室
16	令和元年11月12日	住吉小4年生	74	手話教室
17	令和元年11月14日	自彊小4年生	69	手話教室
18	令和元年11月26日	住吉小4年生	74	高齢者疑似体験

イ 福祉体験物品の貸出し

- (7) アイマスク 3回
- (i) 点字用品 3回
- (j) 車いす 3回
- (k) 高齢者疑似体験セット 2回

(2) 人材育成

ア 小学生を対象とした学習プログラム

町内小学校の4年生、5年生、6年生を対象に盲導犬育成施設見学を実施し、盲導犬を通じて、福祉について興味関心を持つきっかけ作りを行いました。

盲導犬育成施設見学事業実績

年度	盲導犬の里 富士ハーネスへ行こう！	
R 1	訪問場所	日本盲導犬総合センター 盲導犬の里富士ハーネス（静岡県富士宮市）
	実施日	令和元年8月2日
	参加者数	26人

イ 中学生以上を対象とした学習プログラム

(7) 夏のチャレンジ福祉を楽しもう！

中学2年生以上を対象として学生の夏休み期間中に、福祉施設でのボランティア体験を企画し、町内中学校のほか、近隣の高等学校、町内公共施設で周知し、活動の機会を提供しました。

年度	福祉施設体験事業実績	
R 1	活動場所	ひまわりの家
	実施日	事前学習 7月29日 活動日 8月1日、8日
	参加者数	1人 ひまわりの家（高校生1人）

(4) サマーショートボランティア

静岡県ボランティア協会と共同開催し、町内の保育園、福祉施設でのボランティア体験をサポートしました。

年度	サマーショートボランティア実績	
R 1	活動場所	わかば保育園、さくら保育園、さゆり保育園、すみれ保育園、住吉杉の子園
	実施日	8月5日、6日、7日、8日、9日、19日、20日、21日、22日、23日
	参加者数	高校生11人、中学生6人

ウ ボランティア養成講座の実施

2月29日に、こども食堂の見学及び体験、3月3日にグループワークを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため中止しました。

3 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

(1) 情報発信

ア 広報紙の発行

(7) 社協だよりの発行 6回 隔月発行

(4) センターだよりの発行 12回 月1回

(7) WEBサイトの運営 適時更新

(2) 福祉啓発事業

ア 吉田町ふれあい広場の開催（令和元年10月27日実施）

イ アクティブシニア応援フェアにてブース出展（令和元年11月15日出展）

ウ 吉田町社会福祉協議会表彰式の開催（令和2年2月20日実施）

エ 社会を明るくする運動の啓発

7月の推進月間に、保護司会及び更生保護女性会の皆さんと吉田中学校正門にて立哨を行い、啓発に努めました。また、町内の自治会、町内サロン、ほっとステーション等と協力し、うちわ、ティッシュペーパーの配布、のぼり旗・懸垂幕の設置等を行い周知に努めました。

(3) 福祉団体等の運営支援

次の福祉団体等に対し、組織の事業運営を支援するため、活動費に対して助成を行いました。

ア 福祉団体 9 団体

身体障害者福祉会・母子寡婦福祉会・遺族会・手をつなぐ育成会・子ども会育成連合会・榛南断酒会吉田支部・精神保健福祉会秋桜・さわやかクラブ連合会・精神保健福祉会たんぽぽ（新規団体）

イ その他の団体 6 団体

人権擁護委員・行政相談員・更生保護女性会・榛原地区保護司会・保護司会・傾聴ボランティアグループ心音

ウ 助成金額 4,380,000 円

(4) 共同募金配分金の地域還元（助成事業）

住民が主体的に行う福祉活動の充実を図るため、共同募金配分金から、活動に対して助成を行いました。

ア 共同募金配分金地域活動費交付事業の実施

助成事業数 8 事業

助成金額 164,469 円

イ いきいきサロン活動費助成金交付事業の実施

助成団体数 5 団体

助成金額 250,000 円、

ウ 吉田町福祉教育活動支援金交付事業の実施

小学校 3 校、助成事業数 8 事業

助成金額 128,000 円

(5) 歳末たすけあい運動の実施

ア 歳末たすけあい募金運動の実施

イ 歳末慰問事業の実施

歳末慰問事業実績

対象者分類	平成 30 年度	令和元年度
吉田町民が利用している福祉施設	26 施設	25 施設
町・県民税が非課税の世帯かつ満 75 歳以上の一人暮らし高齢者世帯で申請のあった世帯	1 世帯	2 世帯
町・県民税が非課税の世帯かつ身体障害者手帳 1 級又は 2 級を取得している世帯で申請のあった世帯	3 世帯	4 世帯

ウ 交流会（お楽しみバス旅行）の実施

ひとり暮らし高齢者の閉じこもりを防止するため外出する機会を創出するとともに、他者との交流の場を提供することを目的に事業を実施しました。

交流会（お楽しみバス旅行）実績

年度	ひとり暮らし高齢者バス旅行	
R 1	実 施 日	令和元年 12 月 13 日（金）
	訪問場所	静岡県富士山世界遺産センター
	参加者数	27 人（当事者 20、民生委員 2、ボランティア 2、看護師 1、職員 2）

4 1 から 3 のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

(1) ボランティアセンターの運営

ア 運営実績

		平成 30 年度	令和元年度
相談対応(件)	団体活動	15	10
	個人活動	10	9
	人材要望	9 (8 団体)	9 (8 団体)
	人材要望マッチング	11	18
ボランティア登録者数(人)	個人登録者	43	29
	給食サービス	54	48
	ガイドボランティア	13	13
	高齢者移動支援	7	5
	はつらつ講座	37	37
	パワーリハビリ	5	5
	リサイクルボランティア	0	7
ボランティア保険加入実績	ボランティア活動保険	団体 14	団体 15
		個人 21	個人 18
		延 232	延 215
	ボランティア行事保険	団体 26	団体 30
		延 8,840	延 10,533
	福祉サービス総合補償	団体 2 延 1,991	団体 2 延 2,133

イ 災害ボランティアセンターの体制の強化

近隣市町 4 市 2 町による志太榛原地区防災講演会の開催

7 月 19 日（金）牧之原市総合福祉センター「さざんか」当町から 6 人参加

5 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡

(1) ネットワークの構築及び団体活動の支援体制の強化

ア ネットワークの構築

地域でのネットワークの充実を図り、地域密着型の福祉活動の展開に努めました。

(7) 吉田町民生委員児童委員協議会との連携

- a 民生委員児童委員協議会定例会及び運営委員会等への参加 月 1 回
- b 給食サービス事業における連携 11 回 月 1 回
- c 心配ごと相談事業における連携 24 回 月 2 回
- d 赤い羽根共同募金運動における連携（企業訪問）（10 月）
- e 歳末慰問事業における連携（在宅慰問）（12 月）

(i) 住民組織との事業連携

- a 社協会費納入依頼 一般会費 5 月・特別会費 7 月

社協会費納入実績

		平成 30 年度	令和元年度	前年度比(%)
一般会費	納入金額(円)	3,507,500	3,554,000	101.3
	世帯数(戸)	7,713	7,712	99.9
	納入世帯数(戸)	7,015	7,108	101.3
	納入率(%)	91.0	92.2	
特別会費	特別会費納入金額(円)	1,471,784	1,374,000	93.4
	特別会員登録数(社) (新規含む)	410	406	99.0
	納入者数(社) (非会員を含む)	271	265	97.8
	納入率(%)	66.1	65.3	

- b 社会を明るくする運動広報啓発活動の実施（7 月）
- c 赤い羽根共同募金運動（10 月～12 月）
- d 歳末たすけあい募金運動の推進、募金協力依頼（12 月）
- e 社協だよりの配布（町内約 8,000 世帯に 6 回配布）

(ii) 実習生等の受け入れ

- a 法人運営課実習生等の受け入れ実績

	学校名等	人数 (人)	延受入日数 (日)	内容
1	中京大学	1	8	ソーシャルワーク応用実習

- b デイサービスセンターはあとふる実習生等の受入れ実績

	学校名等	人数 (人)	延受入日数 (日)	内容
1	静岡県立 清流館高校	3	15	介護実習
2	吉田町立 吉田中学校 2 年生	2	6	職業体験学習

c 訪問介護事業所実習生等の受入れ実績

	学校名等	人数 (人)	延受入日数 (日)	内容
1	静岡県立 清流館高校	3	6	訪問介護実習
2	静岡福祉大学	9	18	訪問介護実習

d 居宅介護支援事業所実習生等の受入れ実績

	学校名等	人数 (人)	延受入日数 (日)	内容
1	静岡県 介護支援専門員協会	1	3	介護支援専門員 実務研修

イ 地域活動ネットワークの構築

- (7) 相談窓口での当事者団体及び福祉団体への支援の実施
- (4) 生活支援体制の把握に向けた地域活動への参加
- (9) 在宅医療・介護との連携の実施
- (5) ボランティア連絡会等の実施

ウ 組織化及び運営支援

サロン活動への支援（8団体）

活動支援サロン一覧

	区分	団体名
1	いきいきサロン (高齢者)	・片岡なごやかクラブ ・西浜つくしの会 ・新田りんどうの会 ・いきいきサロンかわしり ・北区茶の実会 ・いきいきサロン東浜
2	精神保健サロン	・ほっとサロン「くるさ」
3	子育て支援サロン	・ほっとステーション

6 共同募金事業への協力

(1) 募金運動の実施

ア 赤い羽根募金 募金運動期間 10月1日から12月31日まで

区分	平成30年度		令和元年度		納入額 前年度比(%)
	納入額(円)	納入数	納入額(円)	納入数	
一般募金	1,755,450	7,022 世帯	1,772,500	7,090 世帯	101.0
住吉	657,500	2,630 世帯	659,250	2,637 世帯	100.3
川尻	336,750	1,347 世帯	328,250	1,313 世帯	97.5
片岡	339,450	1,358 世帯	348,250	1,393 世帯	102.6
北区	421,750	1,687 世帯	436,750	1,747 世帯	103.6
法人募金	752,000	203 法人	752,000	196 法人	100.0
学校募金	43,787	4 校	35,832	4 校	81.8
住吉小学校	11,415		10,752		94.2
中央小学校	6,144		7,170		116.7
自彊小学校	10,953		9,119		83.3
吉田中学校	15,275		8,791		57.6
その他	77,268		39,716		51.4
合計	2,628,505		2,600,048		98.9

イ 歳末たすけあい募金 募金運動期間 12月1日から12月31日まで

区分	平成30年度		令和元年度		納入額 前年度比(%)
	納入額(円)	納入数	納入額(円)	納入数	
一般募金	1,395,200	7,022 世帯	1,410,200	7,051 世帯	101.1
住吉	518,400	2,592 世帯	522,800	2,614 世帯	100.8
川尻	270,000	1,350 世帯	266,600	1,333 世帯	98.7
片岡	272,400	1,362 世帯	274,600	1,373 世帯	100.8
北区	334,400	1,672 世帯	346,200	1,731 世帯	103.5
個人募金	5,000	1 名	8,000	2 名	160.0
法人募金	100,000	1 法人	100,000	1 法人	100.0
その他	25,000		32,000		128.0
合計	1,525,200		1,550,200		101.6

(2) 配分金の活用

地域活動費交付事業、いきいきサロン助成金のほか、給食サービスの実施、ひとり暮らし高齢者交流会の開催、福祉施設体験や学校での福祉教育実施、盲導犬育成施設見学事業、歳末慰問事業等に活用しました。

(3) 災害義援金への協力

義援金名称	募金額 (送金額) (円)
平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	1,581
愛媛県豪雨災害義援金	1,581
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	1,581
平成30年7月豪雨災害義援金	1,875
平成30年北海道胆振東部地震災害義援金	5,624
平成28年熊本地震義援金	7,813
令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	3,184
令和元年台風第19号災害静岡県義援金	5,939
令和元年台風第19号災害義援金(茨城県)	6,013
令和元年台風第19号栃木県災害義援金	6,013
令和元年台風第19号災害義援金(長野県)	5,622
令和元年台風第19号災害義援金(宮城県)	5,622
令和元年台風第19号災害義援金(岩手県)	5,622
令和元年福島県台風第19号災害義援金	5,622
令和元年台風第15号・台風第19号・大雨千葉県災害義援金	2,217
令和元年台風第19号埼玉県災害義援金	391
令和元年台風第19号群馬県災害義援金	391
令和元年台風第19号災害義援金(神奈川県)	391
合計	67,082

7 居宅介護支援事業の経営

(1) 事業内容

介護支援専門員(ケアマネジャー)による介護保険認定者へのケアプラン作成及びケアプラン作成に伴う担当者会議の開催、サービスの調整、退院支援などを実施しました。

(2) 計画受入数及び事業収入の推移

年度	ケアマネ数 (人)	計画件数(件)		合計 (月平均)	介護保険収入 (円)
		要介護 (月平均)	要支援 (月平均)		
H30	3.8	1,413 (117.8)	264 (22.0)	1,677 (139.8)	22,188,140
R1	4.0	1,557 (129.8)	331 (27.6)	1,888 (157.3)	25,980,660

8 老人デイサービス事業の経営

(1) 事業内容

デイサービスセンターはあとふるを開設しました。

(2) 実施状況及び事業収入の推移

はあとふる事業実績

年度	開設日数 (日)	利用者数 (人)	1日平均 利用者数(人)	介護保険収入 (円)
H30	307	6,540	21.3	55,239,551
R 1	308	6,570	21.3	55,606,057

(3) 介護度別利用状況 (%)

介護度	平成30年度	令和元年度
事業対象者	4.6	0
要支援1	8.9	10.0
要支援2	22.0	18.2
要介護1	29.0	36.8
要介護2	17.3	19.4
要介護3	9.6	8.1
要介護4	5.8	3.8
要介護5	2.8	3.7
合 計	100.0	100.0

(4) 新たな取り組み

新たな取り組みとして、1月に認知機能低下予防(シナプソロジー)を導入し、認知症の重症化を予防するための体制を整えました。

9 地域包括支援センターの経営

(1) 事業内容

ア 包括的支援事業

- (7) 地域包括支援センター業務
- (イ) 総合相談支援事業
- (ロ) 地域での包括支援ネットワーク構築
- (エ) 権利擁護業務
- (ホ) 介護支援専門員個別支援・相談業務
- (ハ) 包括的・継続的ケアマネジメント体制構築
- (ヘ) 介護予防ケアマネジメント業務
- (ニ) 地域(個別)ケア会議業務

イ 指定介護予防支援事業

予防給付マネジメント

- (7) 介護予防サービス計画の作成
- (i) サービス事業所等の関係機関との連絡調整等
- (ii) 業務の委託

ウ 認知症総合支援事業

- (7) 認知症初期集中支援推進事業
 - 認知症早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築
- (i) 認知症地域支援・ケア向上事業
 - a 認知症地域支援推進員を中心とした地域支援体制の構築
 - b 相談支援

エ 家族介護支援事業

家族介護者の支援を目的として介護者のつどいを開催し、介護者同士の交流や介護に関する知識の普及のための教室を実施しました。

オ 在宅医療、介護連携に関する相談支援事業

カ 吉田町介護予防、生活支援サービス事業（訪問型サービス C）

(2) 相談対応

相談対応実績 (件)

区分	平成 30 年度		令和元年度	
	相談内容	件数	相談内容	件数
相 継 談 続	要支援 1・2	1,745	要支援 1・2	1,965
	事業対象者	937	事業対象者	666
総 合 相 談	在宅介護	1,365	在宅介護	1,229
	総合相談（その他）	0	総合相談（その他）	9
	施設入所	34	施設入所	36
	権利擁護	31	権利擁護	31
	高齢者虐待	80	高齢者虐待	120
	ケアマネ支援 （ケアマネジメント）	205	ケアマネ支援 （ケアマネジメント）	169
	その他	74	その他	112
	合計	4,471	合計	4,337

(3) 相談方法

相談方法及び実績		令和元年度 (件)	
相談方法	延件数	内訳	
		継続相談	総合相談
電 話	1,782	844	938
来 所	450	101	349
訪 問	1,986	1,624	362
その他	119	62	57
合 計	4,337	2,631	1,706

(4) 相談経路

総合相談における相談経路の状況 (件)		
経路	平成 30 年度	令和元年度
本人	230	215
家族	645	581
介護支援専門員	507	424
民生委員児童委員	44	38
サービス事業所	41	77
医療機関	95	114
地域住民	17	36
吉田町役場	143	148
見守りネットワーク	6	2
その他	61	71
合計	1,789	1,706

(5) 地区別相談割合

総合相談における地区別相談割合 (%)

地区名	平成 30 年度	令和元年度
住吉	38	37
川尻	21	21
片岡	20	17
北区	21	24

(6) その他の活動状況

平成 30 年度		令和元年度	
内容	回数	内容	回数
ケアマネの会（吉田町）	16	ケアマネの会（吉田町）	13
ケアマネ勉強会	3	ケアマネ勉強会	1
広報活動（包括）	31	広報活動	10
地域ケア会議（地域課題）	6	地域ケア会議（地域課題）	6
個別ケア会議	11	個別ケア会議	22
職員派遣	4	職員派遣	9
研修（開催）	7	研修（開催）	7
の～んびり交流会	12	の～んびり交流会	10
認知症初期集中支援チーム員会議	3	認知症初期集中支援チーム員会議	2
医療機関からの相談	61	医療機関からの制度に関する相談	11
医療機関へのアンケート	26	医療機関へのアンケート	19
訪問型サービスC	6	訪問型サービスC	12
介護者のつどい	6	介護者のつどい	5

10 老人居宅介護等事業の経営

(1) 事業内容

訪問介護員（ホームヘルパー）による介護保険認定者への訪問介護を実施しました。

(2) 利用者数及び事業収入の推移

利用者数及び事業収入の推移

年度	要介護者数(人) (月平均)	要支援者数(人) (事業対象者含む) (月平均)	合計(人) (月平均)	介護保険収入 (円)
H30	306 (25.5)	209 (17.4)	515 (42.9)	18,409,717
R 1	294 (24.5)	220 (18.3)	514 (42.8)	17,428,397

(3) 稼働時間数の推移

稼働時間数の推移

(時間)

年度	要介護者(月平均)	要支援者(事業対象者含む) (月平均)	合計(月平均)
H30	3,065(255.4)	1,543(128.6)	4,608(384.0)
R 1	4,112(342.6)	1,516(126.3)	5,628(469.0)

11 障害福祉サービス事業の経営

(1) 事業内容

ア 居宅介護事業

訪問介護員（ホームヘルパー）による、障害の認定を受け居宅において支援を必要とする方への訪問介護を実施しました。

居宅介護事業の利用者数及び事業収入の推移

年度	延利用者数(人)	月平均(人)	障害福祉サービス収入(円)
H30	225	18.8	8,643,709
R 1	196	16.3	6,929,528

イ 重度訪問介護事業

訪問介護員（ホームヘルパー）による、重度の障害を有する方へ訪問介護を実施できる体制を整えましたが、利用者はありませんでした。

ウ 障害福祉サービスの共生型サービス事業の実施

通所介護事業所における共生型生活介護について、令和元年5月に静岡県から認可を受け、受け入れの体制が整いました。お試しの利用等を経て、10月からサービスを開始しました。

共生型生活介護の利用者数及び事業収入

年度	実利用人数(人)	延利用数(回)	月平均(回)	障害福祉サービス収入(円)
R 1	2	76	12.7	641,360

12 移動支援事業の経営

(1) 対象者

視覚障害によって、移動に困難を有する方と、知的障害又は精神障害によって、行動上困難を有する方を対象に事業を実施しました。

(2) 移動支援事業利用者数及び事業収入の推移

年度	延利用者数(人)	月平均(人)	障害福祉サービス収入(円)
H30	166	13.8	1,685,662
R 1	139	11.5	1,379,592

13 地域支援事業の経営

在宅高齢者の健康増進、閉じこもり予防を図る事業を実施したほか、介護者の負担軽減を図り、リフレッシュにつながる事業を実施しました。

(1) 介護予防・生活支援サービス事業の実施（通所型サービスA）

はあとふるパワリハA実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
R 1	30	4	101

(2) 一般介護予防事業

ア 認知症予防事業（はつらつ講座）

はつらつ講座実績

年度	回数等	延参加者数(人)
H30	町内9か所、延開講数108回	1,473
R1	町内9か所、延開講数99回	1,245

※ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、3月の講座は中止となりました。

イ 介護予防普及啓発事業（骨骨貯筋体操教室）

骨骨貯筋体操教室実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
H30	4教室、各10回	35	383
R1	3教室、各12回	34	497

ウ 介護予防普及啓発事業（おいしい集い）

おいしい集い実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
H30	7	69	102
R1	21	114	306

※ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、3月の開催は中止となりました。

エ 介護予防普及啓発事業（健康マージャン教室）

健康マージャン教室実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
H30	11	20	184
R1	12	10	101

オ 運動器の機能向上事業（パワーリハビリ教室）

パワーリハビリ教室実績

年度	回数(回)	実参加者数(人)	延参加者数(人)
H30	60	29	360
R1	30	17	206

カ 運動器の機能向上事業（生きがいトレーニング）

生きがいトレーニング実績

年度	実参加者数(人)	延参加者数(人)
H30	34	1,635
R1	43	1,705

(3) 外出支援サービス

パワーリハビリ教室参加者の送迎実績

年度	教室開催回数 (回)	実送迎利用者数 (人)	延送迎回数 (回)
H30	60	8	85
R 1	30	3	29

はあとふるパワリハA参加者の送迎実績

年度	教室開催回数 (回)	実送迎利用者数 (人)	延送迎回数 (回)
R 1	30	4	101

(4) 家族介護支援事業(公益を目的とする事業)

介護者のつどい実績

年度	事業内容	実施回数 (回)	延参加者数 (人)
H30	家族介護教室	3	60
	家族介護交流会	3	59
R 1	家族介護教室	2	37
	家族介護交流会	3	44

※ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、3月の教室は中止となりました。

(5) 産前産後サポート事業

ア 対象者

訪問介護員（ホームヘルパー）による支援が必要と判断された妊婦又はおむね産後1年までの産婦及びその乳児。

イ 実績

年度	利用人数(人)	稼働時間(時間)	事業収入(円)
H30	3	51.5	113,300
R 1	3	33.0	72,600

14 福祉相談事業

(1) 心配ごと相談（毎月2回開催）

月2回相談所を開設し、住民が抱える生活の不安に対し、弁護士、人権擁護委員、行政相談員、民生委員児童委員が相談員として対応しました。

心配ごと相談実績

	平成30年度	令和元年度
開催数(回)	24	24
延相談件数(件)	53	40
相談内容	借金 4件(7.5%) 財産 5件(9.4%) 離婚 6件(11.3%) 家族 5件(9.4%) 人権 2件(3.8%) 生計 1件(1.9%) その他 30件(56.7%) (金銭トラブル、土地相続、終活等)	借金 2件(5.0%) 財産 7件(17.5%) 離婚 3件(7.5%) 家族 6件(15.0%) 人権 3件(7.5%) 生計 1件(2.5%) その他 18件(45.0%) (福祉サービス、就労、職場トラブル、近隣トラブル等)

(2) 援護事業

単身生活上の不安の軽減を図るほか、福祉用具等の貸出し等を行い、在宅福祉の向上及び個別ニーズの解消に努めました。

ア 福祉用具等の貸出在宅での介護負担の軽減を図りました。

福祉用具等貸出実績

事業内容			平成30年度	令和元年度
1	車いす貸出	短期貸出	利用者 74人	利用者 78人
			延貸出数 94台	延貸出数 104台
		長期貸出	利用者 7人	利用者 7人
			延貸出数 7台	延貸出数 7台
2	小型リフト車貸出	利用者	40人	35人
		延貸出数	57回	43回

イ ひとり暮らし高齢者の見守り

(7) 給食サービス 実人数 85人、配食回数 11回 月1回

※ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、3月は中止となりました。

(i) 緊急通報装置設置事業 設置件数 34件

(3) 生活福祉資金貸付事業（静岡県社会福祉協議会取扱い）

福祉資金貸付事業による低所得世帯等の更生支援に努めました。

事業内容		事業実績	
		平成 30 年度	令和元年度
1	生活福祉資金 貸付事業	新規相談対応 25	新規相談対応 24
		申請 11	申請 6
		貸付決定 5	貸付決定 4
		不承認 5	不承認 2
		取下げ 1	取下げ 0
2	臨時特例つなぎ資金 貸付事業	相談対応数 1	相談対応数 0

(4) 生活困窮者自立支援事業

「生活支援・相談センター」を設置し、個別相談に対応しました。

相談対応実績

		世帯数(重複世帯有)	
		平成 30 年度	令和元年度
相 談	世 帯 数	93	90
	う ち 新 規	35	32
対 応 内 容	情報提供・相談のみ	9	3
	他 機 関 へ つ な ぐ	3	4
	プ ラ ン を 作 成	11	11
	住 居 確 保 給 付 金	2	2
	福 祉 資 金	1	4
	就 労 支 援 事 業	1	1
	家 計 相 談 支 援 事 業	5	1
	生活必需品等の給付・貸与	11	7
	緊 急 食 糧 支 援	33	38
	就 労 支 援 実 施 数	10	8
	一 般 就 労 決 定 数	7	6
延 相 談 回 数		236	374

(5) 司法書士による権利擁護相談

権利擁護相談実績

年度	相談日設置回数(回)	相談件数(件)
H30	12	21
R 1	12	8

15 善意銀行貸付事業

世帯更生支援相談件数 7 件

貸付件数 0 件

生活の改善を望む住民からの相談に対し、福祉資金の貸付事業を活用するほか、福祉施策の利用につなげる等、世帯の自立更生支援に努めました。

16 吉田町老人福祉センターの経営

趣味クラブの運営について助言指導を行い、シニア層の教養の向上及び、健康増進を図りました。

(1) 巡回マイクロバスを毎週 2 回（火曜日・金曜日）88 回の運行

(2) 若返り会の開催 5 回 隔月開催（3 月は中止）

(3) 健康体操教室 15 回

(4) 趣味クラブへの支援（随時）

(5) さわやかクラブへの支援（随時）

平成 30 年度 老人福祉センター利用状況 (人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
和室(3 室)	139	167	138	211	128	148	155	135	163	154	137	124	1,799
大広間	386	443	418	117	380	368	505	469	404	426	432	499	4,847
浴室	61	65	64	77	78	47	39	46	44	55	72	59	744
リラックスルーム	549	480	494	509	513	415	481	521	440	446	502	540	5,890
月計	1,135	1,155	1,114	914	1,099	978	1,217	1,171	1,051	1,081	1,143	1,222	13,280

令和元年度 老人福祉センター利用状況 (人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
和室(3 室)	111	121	64	113	122	126	131	172	137	160	112	12	1,381
大広間	391	454	471	492	447	419	499	511	395	446	400	5	4,930
浴室	64	66	49	54	49	45	44	54	55	68	65	4	617
リラックスルーム	512	524	531	583	518	493	468	525	476	475	466	8	5,579
月計	1,078	1,165	1,115	1,242	1,136	1,083	1,142	1,262	1,063	1,149	1,043	29	12,507

※ 令和 2 年 3 月 4 日から新型コロナウイルス感染症拡大予防のため貸出しが中止となりました。

17 福祉サービス利用援助事業

適切な福祉サービスを利用できるよう手続きを支援するほか、金銭管理を支援するなど、生活支援員とともに利用者の日常生活を支えました。

支援実績

年度	利用者数 (人)	支援会議への参加 (回)	訪問支援 (回)
H30	5	4	75
R 1	4	5	73

18 その他この法人の目的達成のため必要な事業

(1) 高齢者移動支援事業

自力では外出が困難である高齢者に対し、運転ボランティアの協力の下、通院等の送迎を行い、外出支援に努めました。

事業実績

年度	利用登録者数(人)	延利用回数(回)	送迎ボランティア数(人)
H30	16	80	7
R 1	15	65	5

(2) 生活支援コーディネーター事業（地域支え合い推進員）

生活支援コーディネーター事業を受託し、地域活動の支援を実施しました。

ア 支援体制の把握

通いの場やはつらつ講座に参加して、地域資源の把握や生活支援コーディネーターの周知活動を行い、特に顔の見える関係づくりに努めました。

イ 不足するサービス及び支援の創出

地域に赴き、不足するサービスやニーズの情報収集に努めました。

ウ サービス及び支援の担い手の養成

ボランティア講座の開催

2月・3月に子ども食堂の見学及びグループワークを企画しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

エ 元気な高齢者が担い手として活躍する場の確保

ボランティア活動希望者に対して、マッチング及び情報提供を行いました。

オ 関係者間の情報提供・サービス提供主体間の連携の体制づくり

(7) ふじのくに壮年熟期活動プロジェクト「アクティブシニア応援フェア in 吉田」にてブースの出展

(4) 生活支援コーディネーター交流会への参加

(6) 地域ケア会議、介護予防のための地域個別ケア会議への出席

(3) 公益を目的とする事業

ア 在宅介護者家族交流事業の経営

家族介護教室事業 2回

家族介護交流事業 3回

イ 吉田町健康福祉センターの経営

健康福祉センターの指定管理事業を受託し、施設の管理維持に努めました。

利用団体 延 1,885 団体

利用人数 延 22,182 人

平成 30 年度 健康福祉センター利用状況

(人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
ミーティング ルーム	342	344	409	592	308	388	410	357	358	351	397	298	4,554
プレイルーム	106	126	159	144	86	174	130	126	190	90	116	102	1,549
生きがい工房	291	315	380	385	437	238	341	320	457	369	361	358	4,252
ボランティア ビューロー	218	261	336	235	185	203	233	223	193	209	252	225	2,773
研修室	713	605	646	762	684	707	927	876	852	525	660	1,167	9,124
月 計	1,670	1,651	1,930	2,118	1,700	1,710	2,041	1,902	2,050	1,544	1,786	1,786	22,252

令和元年度 健康福祉センター利用状況

(人)

部屋名\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
ミーティング ルーム	396	375	460	489	376	404	418	496	402	368	432	182	4,798
プレイルーム	138	143	152	203	136	152	91	120	87	107	134	30	1,493
生きがい工房	356	363	411	446	455	484	347	492	436	411	381	39	4,621
ボランティア ビューロー	240	227	214	266	259	289	210	214	221	229	248	129	2,746
研修室	775	661	966	801	661	700	1,089	664	634	563	741	269	8,524
月 計	1,905	1,769	2,203	2,205	1,887	2,029	2,155	1,986	1,780	1,678	1,936	649	22,182

※ 令和 2 年 3 月は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため貸出しが中止となりました。

(4) その他

防災訓練として、9 月 1 日の町防災訓練と連携し、電話による伝達訓練を実施しました。

社会福祉法人吉田町社会福祉協議会の事業報告の附属明細書について

社会福祉法第 45 条の 27 第 2 項において、「事業報告」及び「事業報告の附属明細書」は、毎会計年度ごと作成することが義務付けられています。このうち「事業報告の附属明細書」は、社会福祉法施行規則により『事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。』と規定されています。しかし、その具体的な事項についての定めはありません。

こうしたところから、本会の「事業報告」は、「事業報告の附属明細書」に相当すると考えられる事項も「事業報告」に記載をして作成しております。このため、事業報告の内容を補足すべき重要な事項は、「事業報告」ですでに記載している事項と重なるため、社会福祉法で規定されている「事業報告の附属明細書」のみの作成はしていません。